

石下地区第1回の意見 (2グループ)

1. 「この地域で暮らすあなたにとって地域で起きているどのようなことに関心がありますか？」

- 1
- ・高齢化なのか祭りの祭事ができにくくなっている
 - ・まつりが減った
 - ・近所の付き合いが少ない
 - ・コロナ禍で人とのコミュニケーションが極端にすくなくなっている
 - ・自治会の新年会のとりやめ
 - ・自治会の会合が開催できない
 - ・自治会共同作業の参加者減る
 - ・子どものおはようが多いが大人は少ない

- ・子育て世帯の割合が多いと感じる
- ・小さい子どもたちが増えた
- ・休みの日に子どもの声が聞こえない
- ・子供会の組織化が困難になっている
- ・小学生が減った
- ・赤ん坊が少ない

- ・荒地が多い
- ・田んぼを作る人が減った(農家)



- ・金銭的に余裕がない
- ・自分のことで精いっぱい
- ・葬儀の仕方が変わった
- ・常総線の利用者が減った
- ・働き手(若手)が少ない
- ・バス停の清掃
- ・野良犬が少ない
- ・自転車に乗っている人が増えた
- ・地元を代表する名産品がある

- ・高齢者が増えてきている
- ・自治会内の高齢化により役員ができない



- ・アパートの人たちが地域の活動に参加してくれて、にぎやかになる
- ・アパートが増えた
- ・空き家が多い



- ・ゴミの投げ捨て
- ・不法投棄が多い
- ・ゴミ捨てが守られている集積所
- ・資源ごみ収集場 収集物以外のものが捨てられる



- 2
- ・資源回収の人手が少なくなった
 - ・資源ごみ、集積所の分別が出来ていない



- ・総合病院がない
- ・大型書店がない
- ・商店街廃れた
- ・石下駅無人化
- ・駅前通り拡幅



- ・路面の凸凹がひどい
- ・側溝がむき出し(蓋がない)



- ・お祭りできない(子供会少ない)
- ・子供会に入らない人が少しずつ増えている
- ・子どもの神輿をかつく人手が足りない
- ・小中学生が少なく行事が出来ない

- ・近隣の人がわからない
- ・近所の付き合いが減少している
- ・高齢化、高齢者の単身増加
- ・独居の方のサポートをどうするか
- ・自治会に入っていない世帯がある(若い人)



- ・消防団の団員が増えない

- ・下水道がエリアによってない
- ・都市ガスがない
- ・車がないと生活しにくい



- ・戸建てもアパートも増加
- ・空き家が生じる可能性がある
- ・建物が50年以上であるが、危険性

- ・鬼怒川サイクリングロード整備



- ・地区内でPCR検査が受けられない

2. 「あなたが暮らしたいまちはどんなまちですか？」

- 1
- ・コミュニティがとれるまち
 - ・向こう3軒両隣、気軽に声を掛け合える
 - ・祭りなどでぎわう子どもと大人が一つになれる
 - ・人が集まるまち
 - ・お互い助け合うまち



- ・衛生的でキレイなまち
- ・自然の場



- ・名物がたくさんあるまち
- ・観光地化に疑問がある



- ・子育てのしやすいまち
- ・子育てしやすい
- ・子育てと仕事を両立できるまち



- ・中・高生がお年寄りと触れ合える行事
- ・高齢者が暮らしやすい



- ・子どもが不自由を感じない
- ・妊婦さんの安心できるまち
- ・医療が充実したまち
- ・教育が充実したまち
- ・教育施設



- ・イベントが多いまち
- ・参加型イベント



- ・ボランティアが盛んなまち
- ・市民のための政治

- ・安心安全
- ・災害時に強い



- ・働く場所
- ・雇用、働く場所
- ・働く場所があるまち
- ・農業、6次産業
- ・モノづくり工場が増えるまち
- ・子育て後の主婦が仕事に復帰しやすいまち

- ・公共交通の充実
- ・税金が安い
- ・税金が安いまち



- 2
- ・医療機関がしっかりある
 - ・医療機関がある
 - ・医療の充実したまち



- ・防災をみんなで取り組む

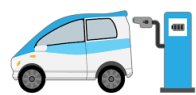


- ・コミュニティバスがたくさん走るまち
- ・鉄道がずっと存在するまち
- ・年をとっても運転できる(自動運転)
- ・交通の利便性が高い
- ・利便性が高い(病院、買い物)



- ・学校が近い

- ・充電設備(EV)が多い
- ・生活コスト(主にガス)が安い町



- ・多様な店のあるまち



- ・街灯が明るいまち
- ・歩道が整備されている
- ・路面がきれいなまち
- ・衛生的なまち